

**平成30年度「メンタルタフネス入門講座」実施要項**  
**～☆夢分析をとおして自己成長できる機会☆～**

|                |  |
|----------------|--|
| 1 目 的          | 社会福祉事業従事者が、対人援助サービスに伴うストレスに対し、「折れない心」で自分を表現し、他者とコミュニケーションをとるスキルを身に付けるため、夢分析の手法から心理学の視点で自己分析を行い自己成長に結びつけることを目的に開催します。   |
| 2 期 日          | <b>平成30年8月1日（水）【1日間】</b>   |
| 3 場 所          | 茨城県総合福祉会館4階 大研修室<br>水戸市千波町1918   |
| 4 対 象 者        | 社会福祉施設・社会福祉協議会等に勤務する対人援助に携わる職員<br><b>【定員100名程度】</b><br><b>※先着順です。受講できない方のみ、本会より電話にてご連絡致します。</b>  |
| 5 研修日程         | 別添、研修日程のとおり。   |
| 6 受講料          | <b>1人 4,500円</b> （当日、受付にてお支払いください。）<br><b>※茨城県社会福祉協議会会員の事業所等（以下「本会会員」という。）は、1人 2,500円です。</b>   |
| 7 申込期日         | <b>平成30年7月2日（月）～平成30年7月23日（月）【先着順】</b><br><b>（本会会員の事業所は、6/12（火）から申込み可とします。）</b><br>※定員を超えた場合は、期日前でも締切りといたします。受講不可の方については、本会より電話にてご連絡いたします。   |
| 8 申込方法         | 別紙「受講申込書」に必要事項を記載し、FAXにより下記まで送付してください。<br>※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（申込書到着順）<br><b>※受講できない方のみ、本会より電話でお伝えいたします。</b><br><b>※FAX到着確認の電話は不要ですが、不達の場合は研修受講ができませんので予めご了承ください。</b>   |
| 9 そ の 他        | ① 今回の研修は、今年度実施している「メンタルタフネス研修（初級・中級）」の入門講座になります。<br>② 受講申込後に、欠席または申込事項の変更がある場合は、速やかに下記までご連絡ください。 <b>無断欠席の場合は、「受講料」を請求することがありますので、予めご了承ください。</b><br>③ 受講申込書に記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。なお、本研修の受講者名簿に、氏名・所属等を掲載いたしますので、ご了承ください。<br>④ 駐車場の収容台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。駐車場の混雑状況は「茨城県総合福祉会館」で検索してください。<br>⑤ 天候等の理由により、研修室の安全が確認できない場合は、中止することもありますのでご了承ください。受講当日の時間の変更等は、本会ホームページに掲載します。⇒「茨城県社会福祉協議会平成30年度社会福祉従事者研修」で検索してください。<br>⑥ 服装は、体温調節ができるものをご着用下さい。<br>⑦ 昼食は、各自ご持参ください。<br>⑧ 研修時に、配慮が必要な方は、事前に下記までご連絡ください。 |
| 10 問い合わせ・参加申込先 | 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・勝又）<br>〒310-8586 水戸市千波町1918<br>TEL029-244-3755 FAX029-244-3210   |

# 研 修 日 程

| 日 時                                       | 研修科目および講師名  | ねらい   |
|---|---|---|
| <b>【8月1日】</b><br>9:15～ 9:50<br>9:50～10:00 | 受付<br>オリエンテーション   |   |
| 10:00～12:00                               | <b>【講義・演習】</b><br><b>「夢分析」</b><br>心理分析を通して、事例を解析しながら、自分自身の「自己分析」を試みます。夢分析は魔術でも心霊現象でもありません。臨床における体験科学です。 | 夢分析から、心理学の視点を学びます。<br><u>心理学の基礎知識は不要です。</u>   |
| 12:00～13:00                               | 休憩（昼食）  |   |
| 13:00～16:00                               | <b>【講義・演習】</b> （午前中の続き）<br><b>「夢分析」の理論と技術</b><br><br>夢分析で人間の深層心理への知見を深め、ケアリング実践への気づきにつなげます。             | 対人援助サービスは他者援助を通じた自己成長を促します。利用者・家族のみならず自身も、その援助のプロセスで元気になれることが大切です。夢分析から、人間の心理や行動を分析し、自己成長の情報を引き出す手法を学びます。 |
| 16:00                                     | 閉 会   |   |

## 講師紹介

### 日本ケア・カウンセリング協会 代表理事 品川 <sup>ひろし</sup> 博二 氏（臨床心理士）

臨床心理士、専門は、ターミナル・ケアおよび生活習慣病における、認知行動療法とナラティブ・アプローチとしての「行動形成法」（認知と行動の集団変容法）の実践研究。早稲田大学卒業後、東京教育大学（現、筑波大学）教育相談研究所にて臨床研修を終了。千葉県・磯ヶ谷病院心理室長を経て、2000年内閣府認証・特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会を創立、同代表理事。これまでに東京学芸大学、目白大学大学院、千葉県医療技術大学校の講師を歴任、また聖路加国際病院精神腫瘍科に在籍し、横浜地裁の精神鑑定人（心理分析）も務めた。現在、札幌学院大学社会コミュニティ・カレッジ講師。日本カウンセリング学会・日本行動療法学会所属。

～品川先生からのメッセージ～

「夢占い」と「夢分析」を混同されているのも事実です。今回は、受講者の皆さんが夢の事例を持ち寄り、確かに「夢分析」が対人援助の技法として機能していることを、実感していただけます。この「夢分析」の理論と技術が、皆さんのケアリング実践に必ずお役に立つことと思います。

当日は、ジブリアニメの『おもひでぼろぼろ』を題材に、それを夢分析の手法で解析します。ケア従事者にとって人間の「心の不思議」について、夢と言う日常生活での体験から臨床心理学のスキルと理論を学びます。これまでの受講者からは「目からウロコの体験」との絶賛を浴びている研修内容です。ぜひ、ご参加ください。

## -補足説明-

この茨城県社会福祉協議会（以下、県社協と言う。）の「メンタルタフネス研修」は特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会（以下、協会と言う。）主催の「ケア・カウンセラー養成講座」と連携し、希望者は「ケア・カウンセラー」資格が取得できる可能性があります。

- \*「ケア・カウンセラー」の名称は特許庁に登録されており、協会の許諾を得ない者がこの名称を使用して利益を得た場合、協会に差し止め請求権と損害賠償権が認められています（商標登録法）。
- \*「ケア・カウンセラー」は協会の任用資格ですので、資格登録には協会に入会する必要があります。（ケア・カウンセラー登録は本人の任意です）。
- \*ケア・カウンセラー4級のみ、ケア従事者の臨床歴があれば、書類選考のみ（筆記試験無し）で登録が認められています（要、協会入会）。
- \*ケア・カウンセラー3級以上は筆記試験、2級以上は実技試験があります。
- \*受験資格者は、毎年11月、東京で開催される協会総会で、試験に合格すると「ケア・カウンセラー任用資格」を取得できます。
  - ・合計24単位（時間）受講で、「ケア・カウンセリング研修修了書（4級）」（ケア・カウンセラー4級受験資格が得られます）
  - ・合計48単位（時間）受講で、「ケア・カウンセリング研修修了書（3級）」（ケア・カウンセラー3級受験資格が得られます）

**\*本研修修了証は県社協が発行します（協会入会は不要）。本研修の修了時に、「修了証」を発行する予定です。1日の受講で、5単位（協会のケア・カウンセリング必修単位）を取得することができます。**

\*県社協主催「メンタルタフネス講座（初級・中級・入門）」は、協会の「ケア・カウンセラー養成講座」の連携講座に認定されています。県社協で受講された方の出席・単位等の管理は県社協です。（それ以外の講座の管理はその講座の主催者になります。）

※県社協研修で足りない単位は、協会主催等の研修を受講してください。

「ケア・カウンセラー」についてのお問い合わせは、メールで日本ケア・カウンセリング協会へ



〒112-0013 東京都文京区音羽 1-6-8 音羽小峰マンションズ 1F  
http://www.npojcca.org e-mail: npo-jcca@npjcca.org

## 事務局より…

臨床心理学の世界を、品川博二先生の指導によりわかりやすく体感する機会です。研修を主体的に参加することで、研修後は、自分自身の気持ちや考え方に変化がでます。是非、この機会に、自分と向き合ってみませんか。

メンタルタフネス講座では、ケア・カウンセラー養成講座（日本ケア・カウンセリング協会）と連携しています。

支援者として必要な自己成長、対人コミュニケーションのスキルを磨くことができます。

何度でも受講できます（単位も取得できます）ので、これまで参加したみなさんもぜひ参加をお勧めします。

